

続々

# Open Science and Copyrights Law

## — データマイニングから AI へ From Data Mining to AI



オープンサイエンスと著作権—AI も?  
(in Japanese)

福井 健策

骨董通り法律事務所 弁護士



Text and Data Mining - Licensing and Practices  
(in English)

Anders Karlsson

Vice President, Strategic Alliances, Global Academic Relations,  
Elsevier

※事前質問を受け付けます。参加登録時にお知らせください。

If you have any questions about the seminar topics, add them to your pre-registration e-mail.

# 2016.11.24

3:00 - 5:00 PM



国立研究開発法人 物質・材料研究機構  
National Institute for Materials Science

千現地区 本館 第一会議室  
茨城県つくば市千現 1-2-1

Meeting Room No.1, Sengen Central Building  
NIMS Sengen site, 1-2-1 Sengen, Tsukuba, Ibaraki

**参加無料：要事前登録**

FREE Admission  
Pre-registration by E-mail Required



科学情報プラットフォーム  
Scientific Information Platform

kagaku@ml.nims.go.jp

Register  
NOW

主催



国立研究開発法人 物質・材料研究機構  
National Institute for Materials Science

科学情報プラットフォーム／情報統合型物質・材料開発イニシアティブ (MI<sup>2</sup>I) / 構造材料研究拠点 SIP-MI ラボ

# オープンサイエンスと著作権

## プログラム / Program

司会 谷藤 幹子（科学情報プラットフォーム長）

MC: Mikiko Tanifuji, General Manager of Scientific Information Platform

- 15:00 **はじめに** 源 聡（構造材料研究拠点 SIP-MI ラボ 統合システムチーム 副チーム長）  
Opening Remarks: Satoshi Minamoto, Team Submanager of Materials Integration System Team, SIP-MI Laboratory, Research Center for Structural Materials
- 15:05-16:00 **講演 1** 福井 健策（骨董通り法律事務所 弁護士）  
Lecture 1: Mr. Kensaku Fukui, Lawyer, Kotto Dori Law Office
- 16:00-16:30 **講演 2** Dr. Anders Karlsson（エルゼビア社 バイスプレジデント）  
Lecture 2: Dr. Anders Karlsson, Vice President, Strategic Alliances, Global Academic Relations, Elsevier
- 16:30-16:50 **ブレイクセッション** Break Session
- 16:50 **おわりに** 伊藤 聡（MI<sup>2</sup>I プログラムマネジャー）  
Closing Remarks: Satoshi Itoh, Program Manager of "Materials research by Information Integration" Initiative (MI<sup>2</sup>I)

## 講師 / Lecturers

### 福井 健策 先生



弁護士／ニューヨーク州弁護士。骨董通り法律事務所 for the Arts 代表パートナー。シンガポール国立大学（NUS）リサーチスカラー（アジア諸国の放送政策に関する助成研究）を経て、1999 年 - 内藤・清水法律事務所（現青山総合法律事務所）パートナー、2003 年骨董通り法律事務所を設立（現在、同代表パートナー）。日本大学芸術学部 客員教授を兼務、総務省 AI ネットワーク化検討会議委員、国立国会図書館納本制度審議会 会長代理、内閣次世代知財システム検討委員会委員、ほか。  
『著作権とは何か』『著作権の世紀』、近刊は『誰が知を独占するのか』（集英社新書）、『18 歳の著作権入門』（ちくま新書）など。大阪大学の顧問としての役職も歴任。

### Dr. Anders Karlsson



スウェーデン王立工科大学（KTH）の電気工学で修士、物理工学で博士号を取得。2012 年にアジア太平洋地域のストラテジーアライアンス、グローバルアカデミックリレーションズ部門のヴァイスプレジデントとしてエルゼビアに入社する前は、在日スウェーデン大使館科学技術参事官として日本と韓国の責任者の職責を 5 年間務める。スウェーデン王立工科大学量子フォトンクス教授を 10 年に渡り務めたほか、2004 年には高度な情報技術コンソーシアムをリードした共同研究が認められ、EU ルネ・デカルト研究賞を受賞。2000 年にはスウェーデンの科学技術関係機関 (Swedish Foundation for Strategic Research) より、初の将来のリーダー的研究者の 20 人の中の 1 人として助成金を受ける。2001 から 2007 年、スウェーデン研究審議会にて特別研究員。スウェーデン国内だけでなく、NTT 基礎研究所客員研究員／講師、スタンフォード大学（米）／フルブライト客員研究員、エコール・ポリテクニク大学（仏）、浙江大学（中）、そして大阪大学の顧問としての役職も歴任。